

引用・参考文献および参考資料

1. 特集インフォームド・コンセント患者の気持ち, 医療'96, 12(2), 14-19. 1996
2. 特集 加開示, Nikkei Medical, 1998年6月号, 58-59.
3. Faden, R. R., Beauchamp, T. L. (1986), 酒井忠昭, 秦洋一訳(1994), インフォームド・コンセント 患者の選択, みすず書房.
4. 秦洋一(1996). 患者の人権を守るとは何か インフォームド・コンセントの本来の意味, 看護教育, 37(8), 623-627.
5. 池永満(1997). 医療情報のあり方を考える, 年報医事法学, 12, 85-92.
6. 石崎泰雄(1997). インフォームド・コンセントからインフォームド・デシジョンへー情報開示による意思決定の比較的考察, 年報医事法学, 12, 8-15.
7. 勝村久司(1997). 特集 医療消費者(患者)からみた病院の情報開示, 医療情報の公開・開示を求める市民の会, 病院, 56(11), 1002-1005.
8. 勝村久司(1998). 患者が求める医療界の意識改革, SEKAI, 8月号, 128-136.
9. 患者の権利法をつくる会準備会(1993). 患者の諸権利を定める法律要綱案(抄), 医療'93, 9(9), 28-29.
10. 久保井摂(1996). 患者の権利と医療情報, 病院図書館, 16(2), 34-39.
11. 森岡恭彦(1996). 日本式インフォームド・コンセントの課題, 医療'96, 12(2), 30-32.
12. 中村好一(1997)医療情報のプラクティスー医療情報学の立場から, 年報医事法学, 12, 78-92.
13. 清水とよ子(1997). 特集 医療消費者(患者)からみた病院の情報開示, 医療消費者ネットワーク MECON・NET, 病院, 56(11), 1005-1007.
14. 外山学(1998). 診療録の開示にかかる問題, 医療'98, 14(5), 36-41.
15. 有田由美子(1998). 事例報告 患者へのわかりやすい医療情報の提供開始, 医学図書館 45(1), 47-50.
16. 大谷藤郎ほか(1993). 特殊 座談会 患者の人権が守られるために何が必要か, 資料 患者の諸権利を定める法律要案(抄), 医療'93, 9(9), 20-29.
17. カルテ等の診療情報の活用に関する検討会(1998). 「カルテ等の診療情報の活用に関する検討会」報告書, 看護 50(10), 192-210.
18. 北澤京子 小山千穂(1998). 特集カルテ開示 患者に信頼される診療情報の提供とは, Nikkei Medical, 6月号, 56-65.
19. 木村明(1998). 開示の時代にふさわしい診療記録の作成と管理, (週間)病院新聞, 第1549号, 2面.
20. 小島照子(1995). 患者の人権ー患者の自己決定権と医師の情報開示ー, 三重医療短期大学紀要, 4, 61-87.
21. 桜井隆(1998. a). 医療情報の開示はどうすすめるか, 看護技術 44(5), 9-13.
22. 桜井隆(1998. b). 医療記録の開示, からだの科学 198, 18-20.
23. 篠原寿美江ほか(1998). 〈全国図書研究会〉シンポジウム 患者に対する医療情報の提供を考える, 日本病院会雑誌, 3月号, 113-130.
24. 首藤佳子(1996). 文献からみる患者への情報提供サービス, 病院図書館 16(2), 47-52.
25. 戸津崎茂雄(1995). 医学・医療情報の提供: 医師の立場から, 医学図書館 42(1), 3-4.
26. 日本医師会生命倫理懇談会(1990). 「説明と同意」についての報告.

27. 日本医師会診療情報提供に関するガイドライン検討委員会(1999). 中間報告 診療情報の適切な提供を实践するための指針について.
28. 前納宏章(1996). 時論 カルテの開示を考える, 日本医事新報, 3767, 73-77.
29. 山室真知子(1996). 患者さんと医学・医療情報-その提供の可能性を考える-, 病院図書室 16(2), 57-60.
30. (1999). カルテ原則開示, 日経新聞, 1月14日,
31. 秦洋一(1996). 患者の人権を守るとは何か インフォームド・コンセントの本来の意味, 看護教育 37(8), 623-627.
32. 厚生省健康政策局医療課: カルテ等の診療情報の活用に関する検討会報告書、平成10年6月18日
33. 患者の権利法をつくる会編: カルテ開示、明石書店、1997年
34. 医学界新聞 第2306号 1998年9月1日
35. 医療'98: 特集医療訴訟をめぐる問題-医療過誤から何を学ぶか、14(10)、1998年
36. 病院新聞、第1549号、1998年8月27日
37. ジュリスト: 診療記録の開示と法制化の課題、NO. 1142、1998年10月1日号
38. 日本医師会診療情報提供に関するガイドライン検討委員会: 診療情報の適切な提供を实践するための指針について、平成11年1月12日

資 料

1. 調査依頼用紙
2. 調査用紙

資料1:調査依頼用紙

院長

殿

厚生科学研究(政策科学研究事業)

「医療への患者参加を促進する情報開示と

従事者教育の基盤整備に関する研究」

主任研究者 岩井郁子

アンケート調査へのご協力の依頼

医療従事者(医師、薬剤師、看護婦・士、診療情報管理士)を対象として

早春の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

あらかじめ、ご了解を得てからお願いをするべきなのですが、全国調査のために突然の調査依頼をお願い致しますことをお許してください。

私は現在、厚生科学研究(政策科学研究事業):研究課題「医療への患者参加を促進する情報開示と従事者教育の基盤整備に関する研究」の主任研究者として、9名の共同研究者と共に研究に取り組んでおります。

本研究は、診療情報の提供ならびにカルテ等の診療記録の開示をめぐる現状の課題を明らかにし、本来の目的が適切に遂行されるための基盤整備への提言をすることを目的とし、3年継続予定で初年度の取り組みです。

現在まで、第1次調査として一般の人々へのヒヤリング、医療従事者への記述式調査、すでに診療記録が開示されているアメリカをはじめとする4ヶ国の現状の課題調査を行ってまいりました。これらから、国民/患者、医師、薬剤師、看護婦・士、診療録管理士、医学生、看護学生を対象に共通のアンケート調査を全国的に行い、実態を明らかにすることになり、各病院へ依頼することになりました。

年度末を目前に、お忙しい日々と存じますが、研究目的をご理解の上、是非、調査にご協力頂きたくお願い致します。

封筒内には、部の調査用紙が入っております。

調査対象として依頼して頂きたい方は、下記の職種の方々に()内に記載している人数の方々です。無作為で対象となる方々にアンケート用紙をお渡し頂きたくお願い致します。

1. 医師 (6)名
2. 薬剤師 (6)名
3. 看護婦・士 (6)名
4. 診療録管理士 ()名

なお、アンケート結果の返送はご協力頂いた方に封をして投函していただくようになっております。

末筆ながら、ご健康とますますのご発展をお祈り申し上げます。

アンケートへのご協力をお願い

現在、私たちは、

患者に、診療情報を提供すること、
その一環として、カルテ、看護記録などの診療記録を開示すること、そして、
そのための法制化が適切に運用・活用されるための基盤を整備すること

を目的に研究を進めております。このことについて皆様のご意見をぜひお聞かせください。

回答用紙は無記名として、結果はコンピューターを用いて処理し、どなたが書かれたのかはわからないように配慮することをお約束します。

なお、この調査で使っている言葉の意味は下記のとおりです。

- ***診療情報**とは、医療の必要性を判断し、または、医療の提供を行うために、診療などから得た患者の健康状態などに関する情報です。
- ***診療記録**とは、診療情報が患者ごとに記録されたものです。
- ***診療記録の開示**とは、患者が求めた場合には、診療記録そのものを示すことです。
- ***医療従事者**とは、医療の担い手である医師、歯科医師、薬剤師、看護婦・士、栄養士、理学療法士、作業療法士、言語療法士、診療情報管理士などの総称です。

質問への回答は、原則として、一般の方は患者の立場から、医療従事者(医学生、看護学生を含む)はその立場からお答えください。

1999年3月3日までに、アンケートを配布した方にお渡しく下さい。
なお、郵送の場合は、封筒に入れ封をしてポストにお入れください。切手は不要です。

厚生科学研究(政策科学推進研究事業)

「診療情報提供とその基盤整備に関する研究」

研究者代表 聖路加看護大学 岩井郁子

〒104-0044 東京都中央区明石町10-1

TEL/FAX:03-5550-2274

資料2:本調査用紙2

I. 質問にお答えいただくにあたって、あなたの回答は、どのような立場からのお考えか該当する番号に○印をつけてください。必要により()内にご記入ください。

1 患者の立場から

2 医療従事者の立場から (下記の該当する職種に○印をつけてください)

1 医師 2 歯科医師 3 薬剤師 4 看護婦・士 5 診療情報管理士
6 医学生 7 看護学生 8 その他()

3 その他()の立場から

II. あなた自身についておうかがいします。該当する番号に○印をつけ、()には数字をご記入ください。

1)あなたの性別

1 男性 2 女性

2)あなたの年齢

満()歳

3)入院した経験はありますか

1 ある ()回 2 ない

4)ご家族が入院された経験はありますか

1 ある 2 ない

III. 診療情報の提供についてお答えください。

1)患者への診療情報の提供に関心がありますか。

以下の中で該当する番号に○印をつけてください。(1つのみ)

1 とても関心がある 2 やや関心がある 3 どちらともいえない

4 あまり関心はない 5 まったく関心がない

2)患者に診療情報を提供する場合、どのような方法で提供すべきだと考えますか。

下記の中で最も適切だと思う番号に○印をつけてください。(1つのみ)

1 「口頭による説明」

2 「口頭による説明」と「診療記録内容を証明する別文書の交付」

3 「口頭による説明」と「診療記録の提示」

4 「口頭による説明」と「診療記録の提示」と「診療記録の写しの交付」

5 その他()

3)患者に診療情報を提供する場合、どの範囲の診療情報を提供すべきだと思いますか。
該当する番号に○印をつけてください。(1つのみ)

- 1 すべての診療情報を提供すべき
- 2 患者によっては診療情報の内容を選択して提供すべき
- 3 患者が必要としない場合は診療情報は提供しなくともよい

4) (1)～(7)に関する診療情報の内容は、どの範囲まで提供すべきだと思いますか。
該当する番号に○印をつけてください。(いくつでも)

(1)病名・病気について

- 1 病名
- 2 病状
- 3 病気の原因
- 4 合併症
- 5 今後の予測される経過
- 6 病気に伴う生活の変化や生活上の注意点
- 7 その他()

(2)検査について

- 1 検査項目
- 2 検査の目的
- 3 検査の方法
- 4 検査に伴う危険性
- 5 検査の結果
- 6 その他()

(3)治療について

- 1 治療の方針
- 2 治療の計画
- 3 治療の経過
- 4 その他()

(4)薬物治療について

- 1 薬剤名と薬の効果
- 2 薬の副作用
- 3 薬の使用目的
- 4 薬の使用期間
- 5 使用時の注意
- 6 薬物治療以外の治療方法
- 7 薬を使用しない場合におこる問題
- 8 その他()

(5)手術について

- 1 手術をする理由と目的
- 2 手術方法
- 3 手術の危険性
- 4 手術の成功率
- 5 予想される手術後の経過
- 6 手術以外の治療方法
- 7 手術をしない時の危険性
- 8 その他()

(6)看護について

- 1 看護の方針
- 2 看護で解決すべき患者の健康上の問題
- 3 看護の計画
- 4 実施した看護とその経過
- 4 その他()

(7)その他について

- 1 医療費
- 2 その他()

IV. 診療記録の開示について

1)患者に診療記録を開示する方向で進んでいることを知っていますか

- 1 知っている 2 知らない

2)患者に診療記録を開示するのはなぜだと思いますか。

該当する番号に○印をつけてください。(いくつでも)

- 1 患者と医療従事者は対等な関係であるべきだから
 2 患者と医療従事者の信頼関係を深めるため
 3 患者の情報であり、患者が知る権利があるから
 4 開示するのは医療従事者の義務だから
 5 患者が納得して治療をうけるため
 6 患者は治療方法を選択したり、拒否をする権利があるから
 7 共に病気の克服に取り組むため
 8 情報を共有し医療の質を高めるため
 9 医療費を少なくするため
 10 患者も治療に責任をもつため
 11 その他()

3)患者に診療記録を開示した方が良いと思いますか。

該当する番号に○印をつけてください。(1つのみ)

- 1 とてもそう思う 2 まあそう思う 3 どちらともいえない
 4 あまりそう思わない 5 まったくそう思わない

4)診療記録を開示するとしたら、どの範囲の人にしてほしいですか？

該当する番号に○印をつけてください。(1つのみ)

- 1 患者本人にだけ開示する
 2 患者本人および親子の間柄や配偶者などの家族にだけに開示する
 3 患者本人および親子兄弟の間柄や配偶者などの家族にだけに開示する
 4 患者本人および患者が許可した人(親子兄弟や配偶者を含む)にだけに開示する
 5 その他()

5)患者に診療記録を開示する場合、開示すべきだと思う記録の番号に○印をつけてください。

(いくつでも)

- 1 医師・歯科医師が記載する診療録(カルテ) 2 処方箋 3 検査記録
 4 レントゲン写真 5 看護記録 6 服薬指導記録 7 栄養指導記録
 8 リハビリテーション記録 9 介護記録 10 診療報酬明細書(レセプトなど)
 11 その他()

6) 診療記録を開示することによって起こると予測されることはどのようなことだと思いますか。

下記の事項の該当する番号に○印をつけてください。(いくつでも)

- 1 医療従事者との関係が悪くなる
- 2 自分で治療方法を選択し、決めることができる
- 3 医療従事者との信頼関係が深まる
- 4 診療記録を読んでも理解できない
- 5 医療従事者と対等な関係になれる
- 6 情報があふれて収拾がつかなくなる
- 7 透明な医療が可能になる
- 8 他人に情報が漏れてしまう可能性がある
- 9 医療従事者と力を合わせて病気を克服することができる
- 10 記録が多くなる
- 11 必要な記録が書かれなくなる
- 12 自分の情報を自分でコントロールできる
- 13 治療効果に悪影響を与える
- 14 セカンドオピニオン(他の専門家の意見)をもらいやすくなる
- 15 訴訟が増える
- 16 その他()

7) 診療記録を開示する場合、患者にはどのような心構えや準備が必要ですか。

下記の事項の中で該当する番号に○印をつけてください。(いくつでも)

- 1 病気についての知識をもつこと
- 2 医療従事者に質問し、説明を求めること
- 3 診療記録を読解する努力や手段を持つこと
- 4 治療方法を自分で選び、自分で決めること
- 5 治療方法を自分で選び、自分で決め、その決めたことに責任を持つこと
- 6 その他()

8) 診療記録を開示する場合、医療従事者側に求められることはどのようなことでしょうか。

下記の中の該当する番号に○印をつけてください。(いくつでも)

- 1 専門的な知識を深めること
- 2 記録の書き方を検討すること
- 3 記録の管理の仕方やシステムを検討すること
- 4 患者に記録内容を説明すること
- 5 患者が診療記録が読めるようにするための方法を考えること
- 6 倫理的な面での教育をすること
- 7 記録に関する教育を強化すること
- 8 その他()

V. 患者と医療従事者の関係について

1) 患者と医療従事者の関係は、どのような関係のあり方が望ましいと思いますか。

(1) 下記の4つの会話で示した<患者と医師の関係モデル>の中から1つ選んでください。

あなたが求める<患者と医師の関係モデル>は、モデル()番

<患者と医師の関係モデル>

モデル1 患者「いただいたお薬をきっちり飲んでいますが、なかなかよくなりませんが…」

医師「だいじょうぶですよ、私にまかせておいたら必ずなおりますから」

患者「そうですか、よろしくお願いします」

モデル2 医師「この前の検査ではここまでわかりました。次の検査に進めてもよいですか？」

患者「次の検査をするか2、3日考えてから返事します」

医師「それでは返事をお待ちします」

モデル3 医師「次に、この治療をする必要があります。しかし副作用が心配です。」

患者「副作用はどの程度のものでしょうか？」

医師「人によっても違いますが、こんな症状が出る可能性が強いですね」

患者「でも仕方ないのですね。それでいきましょう」

モデル4 医師「この前の検査結果はこうで、こんなことが考えられます。」

次は、ここを明らかにするために、この検査を行ないますが、

まかせておいてください」

患者「検査の内容だけもう少し説明してください。あとはぜんぶおまかせします」

(2) 上記のモデルを選んだ理由は何ですか？該当する番号に○印をつけてください。(1つのみ)

- 1 医師は、患者に情報を提供し、患者の指示を待ち、その指示に従うべきだから
- 2 医師は、患者にたのまれて医療を決定して行い、必要な情報は患者にも提供すべきだから
- 3 医師は、医療の決定を行い、患者はその指示に従うべきだから
- 4 医師は、患者と情報を共有し、患者と一緒に医療を決めるべきだから
- 5 その他()

2) あなたの体験などから、今の日本ではどのようなモデルが多いと思いますか。(1つのみ)

今の日本で多いと思う<患者と医師の関係モデル>は、モデル()番

VI. 法制化について

診療情報の提供を広く普及、推進させるために「医療関係者は診療情報を患者に提供すべきである」と、診療情報の提供と診療記録の開示を法律上義務づける提言がなされています。あなたは、その法制化をどのように考えますか。該当する番号1つに○印をつけ、さらに、その理由にも○印をつけてください。

- 1 法制化に賛成である……理由（下記の該当する番号に○印をつけてください）
 - 1 患者の知る権利を保証できる
 - 2 診療記録の開示をもとめやすい
 - 3 その他（ ）
- 2 わからない
- 3 法制化に反対である……理由（下記の該当する番号に○印をつけてください）
 - 1 医療現場の混乱を招く
 - 2 法の力によらず医療従事者が自ら決定するべきである
 - 3 その他（ ）

VII. その他

診療情報の提供に関するご意見などありましたら下欄に自由にお書きください。

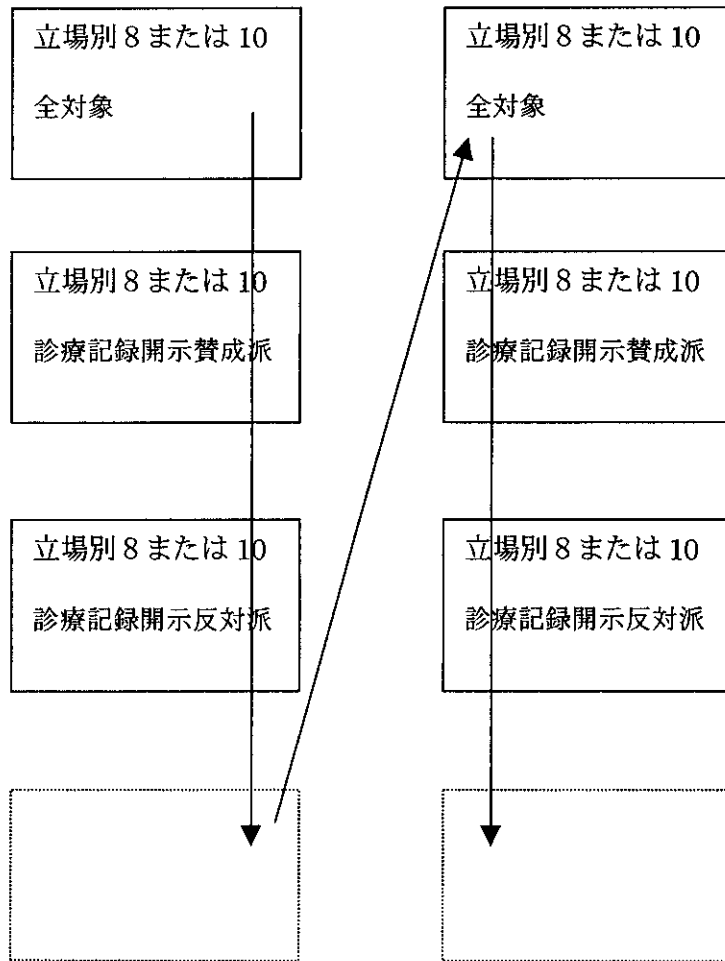
アンケートへのご協力ありがとうございました。
ご記入もれがないか、もう一度ご確認ください。

表

1. 対象者立場8分類によるクロス表 1-33
(全対象および診療記録開示賛成派反対派による)

2. 対象者立場10分類によるクロス表 1-33
(全対象および診療記録開示賛成派反対派による)

表の見方



アンケート各質問項目に対する立場8分類によるクロス表
 *各質問項目に対し、対象を、船体と診療記録開示賛成派と診療記録開示反対派として、3種の表を作成

II.1)あなたの性別

	男性(%)	女性(%)	合計(%)
国民/患者	346 (43.6)	448 (56.4)	794 (100.0)
医師、歯科医師	448 (95.7)	20 (4.3)	468 (100.0)
薬剤師	282 (59.6)	191 (40.4)	473 (100.0)
診療情報管理士	27 (21.4)	99 (78.6)	126 (100.0)
看護学生	3 (1.2)	256 (98.8)	259 (100.0)
医療従事者のその他	25 (27.5)	66 (72.5)	91 (100.0)
看護婦・士	48 (8.9)	643 (91.1)	691 (100.0)
その他	8 (66.7)	4 (33.3)	12 (100.0)
合計	1187 (40.7)	1727 (59.3)	2914 (100.0)

診療記録開示賛成派

	男性(%)	女性(%)	合計(%)
国民/患者	317 (44.5)	396 (55.5)	713 (100.0)
看護婦・士	286 (97.3)	8 (2.7)	294 (100.0)
薬剤師	236 (62.8)	140 (37.2)	376 (100.0)
診療情報管理士	22 (22.7)	75 (77.3)	97 (100.0)
看護学生	3 (1.8)	189 (98.4)	192 (100.0)
医療従事者のその他	21 (28.4)	53 (71.6)	74 (100.0)
看護婦・士	31 (6.5)	437 (93.4)	468 (100.0)
その他	8 (66.7)	4 (33.3)	12 (100.0)
合計	924 (41.5)	1302 (58.5)	2226 (100.0)

診療記録開示反対派

	男性(%)	女性(%)	合計(%)
国民/患者	26 (34.7)	49 (65.3)	75 (100.0)
医師、歯科医師	158 (93.3)	11 (6.7)	169 (100.0)
薬剤師	44 (46.8)	50 (53.2)	94 (100.0)
診療情報管理士	5 (17.2)	24 (82.8)	29 (100.0)
看護学生	0 (0.0)	66 (100.0)	66 (100.0)
医療従事者のその他	4 (23.5)	13 (76.5)	17 (100.0)
看護婦・士	17 (7.9)	199 (92.1)	216 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	254 (38.1)	412 (61.9)	666 (100.0)

II.2) あなたの年齢(10年で分類)

	10代(%)	20代(%)	30代(%)
国民/患者	14 (1.8)	150 (19.1)	158 (20.1)
医師、歯科医師	0 (0.0)	28 (6.0)	117 (25.0)
薬剤師	0 (0.0)	105 (22.3)	127 (27.0)
診療情報管理士	0 (0.0)	16 (12.8)	32 (25.6)
看護学生	201 (77.8)	57 (22.0)	1 (0.4)
医療従事者のその他	2 (2.2)	13 (14.4)	25 (27.8)
看護婦・士	0 (0.0)	91 (13.3)	144 (21.0)
その他	0 (0.0)	2 (16.7)	2 (16.7)
合計	217 (7.5)	462 (15.9)	606 (20.9)

	40代(%)	50代(%)	60代(%)
国民/患者	173 (22.0)	148 (18.8)	88 (11.2)
医師、歯科医師	169 (36.1)	107 (22.9)	41 (8.8)
薬剤師	177 (37.8)	60 (12.7)	2 (0.4)
診療情報管理士	51 (40.8)	26 (20.8)	0 (0.0)
看護学生	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
医療従事者のその他	26 (28.9)	15 (16.7)	4 (4.4)
看護婦・士	289 (42.1)	152 (22.2)	9 (1.3)
その他	5 (41.7)	1 (8.3)	0 (0.0)
合計	890 (30.7)	509 (17.6)	144 (5.0)

	70代(%)	80代(%)	90代(%)
国民/患者	46 (5.8)	8 (1.0)	2 (0.3)
医師、歯科医師	5 (1.1)	1 (0.2)	0 (0.0)
薬剤師	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
診療情報管理士	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
看護学生	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
医療従事者のその他	5 (5.6)	0 (0.0)	0 (0.0)
看護婦・士	1 (0.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
その他	1 (8.3)	1 (8.3)	0 (0.0)
合計	58 (2.0)	10 (0.3)	2 (0.1)

	合計(%)
国民/患者	787 (100.0)
医師、歯科医師	468 (100.0)
薬剤師	471 (100.0)
診療情報管理士	125 (100.0)
看護学生	259 (100.0)
医療従事者のその他	90 (100.0)
看護婦・士	686 (100.0)
その他	12 (100.0)
合計	2898 (100.0)

診療記録開示賛成派

	10代(%)	20代(%)	30代(%)
国民/患者	13 (1.8)	131 (18.5)	149 (21.0)
医師、歯科医師	0 (0.0)	16 (5.4)	66 (22.4)
薬剤師	0 (0.0)	70 (18.6)	104 (27.7)
診療情報管理士	0 (0.0)	13 (13.4)	23 (23.7)
看護学生	147 (78.6)	45 (23.4)	0 (0.0)
医療従事者のその他	1 (1.4)	10 (13.7)	21 (28.8)
看護婦・士	0 (0.0)	49 (10.5)	83 (20.0)
その他	0 (0.0)	2 (16.7)	2 (16.7)
合計	161 (7.3)	336 (15.1)	458 (20.6)

	40代(%)	50代(%)	60代(%)
国民/患者	157 (22.2)	132 (18.6)	78 (11.0)
医師、歯科医師	118 (40.1)	65 (22.1)	25 (8.5)
薬剤師	153 (40.7)	47 (12.5)	2 (0.5)
診療情報管理士	42 (43.3)	19 (19.8)	0 (0.0)
看護学生	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
医療従事者のその他	23 (31.5)	11 (15.1)	4 (5.5)
看護婦・士	218 (46.4)	103 (22.1)	4 (0.9)
その他	5 (41.7)	1 (8.3)	0 (0.0)
合計	714 (32.2)	378 (17.0)	113 (5.1)

	70代(%)	80代(%)	90代(%)
国民/患者	39 (5.5)	7 (1.0)	2 (0.3)
医師、歯科医師	4 (1.4)	0 (0.0)	0 (0.0)
薬剤師	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
診療情報管理士	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
看護学生	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
医療従事者のその他	3 (4.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
看護婦・士	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)
その他	1 (8.3)	1 (8.3)	0 (0.0)
合計	48 (2.2)	8 (0.4)	2 (0.1)

	合計(%)
国民/患者	708 (100.0)
医師、歯科医師	294 (100.0)
薬剤師	376 (100.0)
診療情報管理士	97 (100.0)
看護学生	192 (100.0)
医療従事者のその他	73 (100.0)
看護婦・士	468 (100.0)
その他	12 (100.0)
合計	2218 (100.0)

診療記録開示反対派

	10代(%)	20代(%)	30代(%)
国民/患者	0 (0.0)	18 (24.3)	9 (12.2)
医師、歯科医師	0 (0.0)	11 (6.5)	51 (30.2)
薬剤師	0 (0.0)	35 (38.0)	21 (22.8)
診療情報管理士	0 (0.0)	3 (10.7)	9 (32.1)
看護学生	53 (80.3)	12 (18.2)	1 (1.5)
医療従事者のその他	1 (5.9)	3 (17.6)	4 (23.5)
看護婦・士	0 (0.0)	41 (19.2)	49 (23.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	54 (8.2)	123 (18.7)	144 (21.9)

	40代(%)	50代(%)	60代(%)
国民/患者	15 (20.3)	15 (20.3)	9 (12.2)
医師、歯科医師	49 (29.0)	41 (24.3)	16 (9.5)
薬剤師	23 (25.0)	13 (14.1)	0 (0.0)
診療情報管理士	9 (32.1)	7 (25.0)	0 (0.0)
看護学生	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
医療従事者のその他	3 (17.6)	4 (23.5)	0 (0.0)
看護婦・士	68 (32.4)	49 (23.0)	5 (2.3)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	168 (25.5)	129 (19.6)	30 (4.6)

	70代(%)	80代(%)	90代(%)
国民/患者	7 (9.5)	1 (1.4)	0 (0.0)
医師、歯科医師	1 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)
薬剤師	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
診療情報管理士	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
看護学生	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
医療従事者のその他	2 (11.8)	0 (0.0)	0 (0.0)
看護婦・士	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	10 (1.5)	1 (0.2)	0 (0.0)

	合計(%)
国民/患者	74 (100.0)
医師、歯科医師	169 (100.0)
薬剤師	92 (100.0)
診療情報管理士	28 (100.0)
看護学生	66 (100.0)
医療従事者のその他	17 (100.0)
看護婦・士	213 (100.0)
その他	0 (0.0)
合計	659 (100.0)

II. 2) あなたの年齢(20年で分類)

	~20才(%)	20~40才(%)	40~60才(%)
国民/患者	14 (1.8)	308 (39.1)	321 (40.8)
医師、歯科医師	0 (0.0)	145 (31.0)	276 (59.0)
薬剤師	0 (0.0)	232 (49.3)	237 (50.3)
診療情報管理士	0 (0.0)	48 (38.4)	77 (61.6)
看護学生	201 (77.6)	58 (22.4)	0 (0.0)
医療従事者のその他	2 (2.2)	38 (42.2)	41 (45.6)
看護婦・士	0 (0.0)	235 (34.3)	441 (64.3)
その他	0 (0.0)	4 (33.3)	8 (50.0)
合計	217 (7.5)	1068 (36.9)	1399 (48.3)

	60~80才(%)	80~100才(%)	合計
国民/患者	134 (17.0)	10 (1.3)	797 (100.0)
医師、歯科医師	46 (9.8)	1 (0.2)	468 (100.0)
薬剤師	2 (0.4)	0 (0.0)	471 (100.0)
診療情報管理士	0 (0.0)	0 (0.0)	125 (100.0)
看護学生	0 (0.0)	0 (0.0)	259 (100.0)
医療従事者のその他	9 (10.0)	0 (0.0)	90 (100.0)
看護婦・士	10 (1.5)	0 (0.0)	686 (100.0)
その他	1 (8.3)	1 (8.3)	12 (100.0)
合計	202 (7.0)	12 (0.4)	2898 (100.0)

診療記録開示賛成派

	~20才(%)	20~40才(%)	40~60才(%)
国民/患者	13 (1.8)	280 (39.5)	289 (40.8)
医師、歯科医師	0 (0.0)	82 (27.9)	183 (62.2)
薬剤師	0 (0.0)	174 (46.3)	200 (53.2)
診療情報管理士	0 (0.0)	36 (37.1)	61 (62.9)
看護学生	147 (76.6)	45 (23.4)	0 (0.0)
医療従事者のその他	1 (1.4)	31 (42.5)	34 (46.6)
看護婦・士	0 (0.0)	142 (30.5)	319 (68.5)
その他	1 (7.7)	4 (30.8)	6 (46.2)
合計	162 (7.3)	794 (35.8)	1092 (49.2)

	60~80才(%)	80~100才(%)	合計
国民/患者	117 (16.5)	9 (1.3)	708 (100.0)
医師、歯科医師	29 (6.9)	0 (0.0)	294 (100.0)
薬剤師	2 (0.5)	0 (0.0)	376 (100.0)
診療情報管理士	0 (0.0)	0 (0.0)	97 (100.0)
看護学生	0 (0.0)	0 (0.0)	192 (100.0)
医療従事者のその他	7 (9.6)	0 (0.0)	73 (100.0)
看護婦・士	5 (1.1)	0 (0.0)	466 (100.0)
その他	1 (7.7)	1 (7.7)	13 (100.0)
合計	181 (7.3)	10 (0.5)	2219 (100.0)

診療記録開示反対派

	~20才(%)	20~40才(%)	40~60才(%)
国民/患者	0 (0.0)	27 (36.5)	30 (40.5)
医師、歯科医師	0 (0.0)	62 (36.7)	90 (53.3)
薬剤師	0 (0.0)	56 (60.9)	36 (39.1)
診療情報管理士	0 (0.0)	12 (42.9)	16 (57.1)
看護学生	53 (80.3)	13 (19.7)	0 (0.0)
医療従事者のその他	1 (5.9)	7 (41.2)	7 (41.2)
看護婦・士	0 (0.0)	90 (42.3)	118 (55.4)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	54 (8.2)	267 (40.5)	297 (45.1)

	60~80才(%)	80~100才(%)	合計
国民/患者	16 (21.6)	1 (1.4)	74 (100.0)
医師、歯科医師	17 (10.1)	0 (0.0)	169 (100.0)
薬剤師	0 (0.0)	0 (0.0)	92 (100.0)
診療情報管理士	0 (0.0)	0 (0.0)	28 (100.0)
看護学生	0 (0.0)	0 (0.0)	66 (100.0)
医療従事者のその他	2 (11.8)	0 (0.0)	17 (100.0)
看護婦・士	5 (2.3)	0 (0.0)	213 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	40 (6.1)	1 (0.2)	659 (100.0)

II. 3) 入院した経験はありますか。

	経験有り(%)	経験なし(%)	合計(%)
国民/患者	285 (35.8)	510 (64.2)	795 (100.0)
医師、歯科医師	187 (40.0)	281 (60.0)	468 (100.0)
薬剤師	201 (42.5)	272 (57.5)	473 (100.0)
診療情報管理士	31 (24.6)	95 (75.4)	126 (100.0)
看護学生	171 (66.0)	88 (34.0)	259 (100.0)
医療従事者のその他	24 (26.4)	67 (73.6)	91 (100.0)
看護婦・士	183 (26.5)	508 (73.5)	691 (100.0)
その他	8 (66.7)	4 (33.3)	12 (100.0)
合計	1090 (37.4)	1825 (62.6)	2915 (100.0)

診療記録開示賛成派

	経験有り(%)	経験なし(%)	合計(%)
国民/患者	250 (35.0)	464 (65.0)	714 (100.0)
医師、歯科医師	127 (43.2)	167 (56.8)	294 (100.0)
薬剤師	162 (43.1)	214 (56.9)	376 (100.0)
診療情報管理士	22 (22.7)	75 (77.3)	97 (100.0)
看護学生	126 (65.6)	66 (34.4)	192 (100.0)
医療従事者のその他	20 (27.0)	54 (73.0)	74 (100.0)
看護婦・士	117 (25.0)	351 (75.0)	468 (100.0)
その他	8 (66.7)	4 (33.3)	12 (100.0)
合計	832 (37.4)	1395 (62.6)	2227 (100.0)

診療記録開示反対派

	経験有り(%)	経験なし(%)	合計(%)
国民/患者	33 (44.0)	42 (56.0)	75 (100.0)
医師、歯科医師	59 (34.9)	110 (65.1)	169 (100.0)
薬剤師	38 (40.4)	56 (59.6)	94 (100.0)
診療情報管理士	9 (31.0)	20 (69.0)	29 (100.0)
看護学生	45 (68.2)	21 (31.8)	66 (100.0)
医療従事者のその他	4 (23.5)	13 (76.5)	17 (100.0)
看護婦・士	62 (28.7)	154 (71.3)	216 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	250 (37.5)	416 (62.5)	666 (100.0)

II. 3) 入院回数(分類)

	0回(%)	1回(%)	2回(%)
国民/患者	284 (38.0)	189 (25.3)	125 (16.7)
医師、歯科医師	187 (41.8)	148 (33.1)	77 (17.2)
薬剤師	201 (44.2)	127 (27.9)	65 (14.3)
診療情報管理士	31 (27.0)	33 (28.7)	21 (18.3)
看護学生	171 (67.3)	49 (19.3)	20 (7.9)
医療従事者のその他	24 (27.9)	21 (24.4)	24 (27.9)
看護婦・士	182 (28.6)	173 (27.2)	131 (20.6)
その他	8 (66.7)	3 (25.0)	0 (0.0)
合計	1088 (39.5)	743 (27.0)	463 (16.8)

	3回(%)	4回(%)	5回(%)
国民/患者	82 (11.0)	32 (4.3)	21 (2.8)
医師、歯科医師	21 (4.7)	6 (1.3)	6 (1.3)
薬剤師	37 (8.1)	15 (3.3)	5 (1.1)
診療情報管理士	18 (15.7)	7 (6.1)	4 (3.5)
看護学生	7 (2.8)	4 (1.6)	3 (1.2)
医療従事者のその他	11 (12.8)	2 (2.3)	2 (2.3)
看護婦・士	74 (11.6)	47 (7.4)	17 (2.7)
その他	1 (8.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	251 (9.1)	113 (4.1)	58 (2.1)

	6回(%)	7回(%)	8回(%)
国民/患者	4 (0.5)	4 (0.5)	2 (0.3)
医師、歯科医師	2 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)
薬剤師	2 (0.4)	0 (0.0)	1 (0.2)
診療情報管理士	0 (0.0)	1 (0.9)	0 (0.0)
看護学生	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
医療従事者のその他	1 (1.2)	0 (0.0)	0 (0.0)
看護婦・士	6 (0.9)	2 (0.3)	2 (0.3)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	15 (0.5)	7 (0.3)	5 (0.2)

	10回(%)	12回(%)	合計(%)
国民/患者	3 (0.4)	1 (0.1)	747 (100.0)
医師、歯科医師	0 (0.0)	0 (0.0)	447 (100.0)
薬剤師	2 (0.4)	0 (0.0)	455 (100.0)
診療情報管理士	0 (0.0)	0 (0.0)	115 (100.0)
看護学生	0 (0.0)	0 (0.0)	254 (100.0)
医療従事者のその他	1 (1.2)	0 (0.0)	86 (100.0)
看護婦・士	2 (0.3)	0 (0.0)	636 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	12 (100.0)
合計	8 (0.3)	1 (0.0)	2752 (100.0)

診療記録開示賛成派

	0回(%)	1回(%)	2回(%)
国民/患者	249 (36.9)	175 (26.0)	119 (17.7)
医師、歯科医師	127 (45.0)	85 (30.1)	47 (16.7)
薬剤師	182 (44.9)	95 (26.3)	54 (15.0)
診療情報管理士	22 (25.3)	28 (32.2)	14 (16.1)
看護学生	126 (67.0)	37 (19.7)	15 (8.0)
医療従事者のその他	20 (28.2)	18 (25.4)	19 (26.8)
看護婦・士	116 (26.7)	124 (28.5)	95 (21.8)
その他	8 (66.7)	3 (25.0)	0 (0.0)
合計	830 (39.3)	565 (26.8)	363 (17.2)

	3回(%)	4回(%)	5回(%)
国民/患者	68 (10.1)	31 (4.6)	19 (2.8)
医師、歯科医師	12 (4.3)	5 (1.8)	4 (1.4)
薬剤師	27 (7.5)	14 (3.9)	5 (1.4)
診療情報管理士	15 (17.2)	2 (2.3)	4 (4.6)
看護学生	6 (3.2)	3 (1.6)	1 (0.5)
医療従事者のその他	9 (12.7)	2 (2.8)	2 (2.8)
看護婦・士	49 (11.3)	33 (7.6)	10 (2.3)
その他	1 (8.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	187 (8.9)	90 (4.3)	45 (2.1)

	6回(%)	7回(%)	8回(%)
国民/患者	4 (0.6)	3 (0.4)	2 (0.3)
医師、歯科医師	2 (0.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
薬剤師	2 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)
診療情報管理士	0 (0.0)	1 (1.1)	1 (1.1)
看護学生	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
医療従事者のその他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
看護婦・士	4 (0.9)	2 (0.5)	1 (0.2)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	12 (0.6)	6 (0.3)	4 (0.2)

	10回(%)	12回(%)	合計(%)
国民/患者	3 (0.4)	1 (0.1)	674 (100.0)
医師、歯科医師	0 (0.0)	0 (0.0)	282 (100.0)
薬剤師	2 (0.6)	0 (0.0)	361 (100.0)
診療情報管理士	0 (0.0)	0 (0.0)	87 (100.0)
看護学生	0 (0.0)	0 (0.0)	188 (100.0)
医療従事者のその他	1 (1.4)	0 (0.0)	71 (100.0)
看護婦・士	1 (0.2)	0 (0.0)	435 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	12 (100.0)
合計	7 (0.3)	1 (0.0)	2110 (100.0)

診療記録開示反対派

	0回(%)	1回(%)	2回(%)
国民/患者	33 (48.5)	13 (19.1)	6 (8.8)
医師、歯科医師	59 (36.6)	61 (37.9)	29 (18.0)
薬剤師	38 (42.2)	30 (33.3)	11 (12.2)
診療情報管理士	9 (31.0)	5 (17.2)	7 (24.1)
看護学生	45 (69.2)	11 (16.9)	5 (7.7)
医療従事者のその他	4 (26.7)	3 (20.0)	5 (33.3)
看護婦・士	62 (31.6)	48 (24.5)	36 (18.4)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	250 (40.1)	171 (27.4)	99 (15.9)

	3回(%)	4回(%)	5回(%)
国民/患者	12 (17.6)	1 (1.5)	2 (2.9)
医師、歯科医師	9 (5.6)	1 (0.6)	2 (1.2)
薬剤師	10 (11.1)	1 (1.1)	0 (0.0)
診療情報管理士	3 (10.3)	5 (17.2)	0 (0.0)
看護学生	1 (1.5)	1 (1.5)	2 (3.1)
医療従事者のその他	2 (13.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
看護婦・士	25 (12.8)	14 (7.1)	7 (3.6)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	62 (9.9)	23 (3.7)	13 (2.1)

	6回(%)	7回(%)	8回(%)
国民/患者	0 (0.0)	1 (1.5)	0 (0.0)
医師、歯科医師	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
薬剤師	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
診療情報管理士	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
看護学生	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
医療従事者のその他	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
看護婦・士	2 (1.0)	0 (0.0)	1 (0.5)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	3 (0.5)	1 (0.2)	1 (0.2)

	10回(%)	12回(%)	合計(%)
国民/患者	0 (0.0)	0 (0.0)	68 (100.0)
医師、歯科医師	0 (0.0)	0 (0.0)	161 (100.0)
薬剤師	0 (0.0)	0 (0.0)	90 (100.0)
診療情報管理士	0 (0.0)	0 (0.0)	29 (100.0)
看護学生	0 (0.0)	0 (0.0)	65 (100.0)
医療従事者のその他	0 (0.0)	0 (0.0)	15 (100.0)
看護婦・士	1 (0.5)	0 (0.0)	196 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	1 (0.2)	0 (0.0)	624 (100.0)

II. 3) 入院回数(分類2)

	1~2回(%)	3~4回(%)	5~6回(%)
国民/患者	314 (67.8)	114 (24.6)	25 (5.4)
医師、歯科医師	225 (86.5)	27 (10.4)	8 (3.1)
薬剤師	192 (75.6)	52 (20.5)	7 (2.8)
診療情報管理士	54 (64.3)	25 (29.8)	4 (4.8)
看護学生	69 (83.1)	11 (13.3)	3 (3.6)
医療従事者のその他	45 (72.6)	13 (21.0)	3 (4.8)
看護婦・士	304 (67.0)	121 (26.7)	23 (5.1)
その他	3 (75.0)	1 (25.0)	0 (0.0)
合計	1206 (72.5)	364 (21.9)	73 (4.4)

	7~8回(%)	9~10回(%)	11~12回(%)
国民/患者	6 (1.3)	3 (0.6)	1 (0.2)
医師、歯科医師	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
薬剤師	1 (0.4)	2 (0.8)	0 (0.0)
診療情報管理士	1 (1.2)	0 (0.0)	0 (0.0)
看護学生	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
医療従事者のその他	0 (0.0)	1 (1.6)	0 (0.0)
看護婦・士	4 (0.9)	2 (0.4)	0 (0.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	12 (0.7)	8 (0.5)	1 (0.1)

	合計(%)
国民/患者	463 (100.0)
医師、歯科医師	260 (100.0)
薬剤師	254 (100.0)
診療情報管理士	84 (100.0)
看護学生	83 (100.0)
医療従事者のその他	62 (100.0)
看護婦・士	454 (100.0)
その他	4 (100.0)
合計	1664 (100.0)

診療記録開示賛成派

	1~2回(%)	3~4回(%)	5~6回(%)
国民/患者	294 (69.2)	99 (23.3)	23 (5.4)
医師、歯科医師	132 (85.2)	17 (11.0)	6 (3.9)
薬剤師	149 (74.5)	41 (20.5)	7 (3.5)
診療情報管理士	42 (65.6)	17 (26.6)	4 (6.3)
看護学生	52 (83.9)	9 (14.5)	1 (1.6)
医療従事者のその他	37 (72.5)	11 (21.6)	2 (3.9)
看護婦・士	219 (68.7)	82 (25.7)	14 (4.4)
その他	3 (75.0)	1 (25.0)	0 (0.0)
合計	928 (72.5)	277 (21.6)	57 (4.5)

	7~8回(%)	9~10回(%)	11~12回(%)
国民/患者	5 (1.2)	3 (0.7)	1 (0.2)
医師、歯科医師	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
薬剤師	1 (0.5)	2 (1.0)	0 (0.0)
診療情報管理士	1 (1.6)	0 (0.0)	0 (0.0)
看護学生	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
医療従事者のその他	0 (0.0)	1 (2.0)	0 (0.0)
看護婦・士	3 (0.9)	1 (0.3)	0 (0.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	10 (0.8)	7 (0.5)	1 (0.1)

	合計(%)
国民/患者	425 (100.0)
医師、歯科医師	155 (100.0)
薬剤師	200 (100.0)
診療情報管理士	64 (100.0)
看護学生	62 (100.0)
医療従事者のその他	51 (100.0)
看護婦・士	319 (100.0)
その他	4 (100.0)
合計	1280 (100.0)

診療記録開示反対派

	1~2回(%)	3~4回(%)	5~6回(%)
国民/患者	19 (54.3)	13 (37.1)	2 (5.7)
医師、歯科医師	90 (88.2)	10 (9.8)	2 (2.0)
薬剤師	41 (78.8)	11 (21.2)	0 (0.0)
診療情報管理士	12 (60.0)	8 (40.0)	0 (0.0)
看護学生	16 (80.0)	2 (10.0)	2 (10.0)
医療従事者のその他	8 (72.7)	2 (18.2)	1 (9.1)
看護婦・士	84 (62.7)	39 (29.1)	9 (6.7)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	270 (72.2)	85 (22.7)	16 (4.3)

	7~8回(%)	9~10回(%)	11~12回(%)
国民/患者	1 (2.9)	0 (0.0)	0 (0.0)
医師、歯科医師	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
薬剤師	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
診療情報管理士	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
看護学生	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
医療従事者のその他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
看護婦・士	1 (0.7)	1 (0.7)	0 (0.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	2 (0.5)	1 (0.3)	0 (0.0)

	合計(%)
国民/患者	35 (100.0)
医師、歯科医師	102 (100.0)
薬剤師	52 (100.0)
診療情報管理士	20 (100.0)
看護学生	20 (100.0)
医療従事者のその他	11 (100.0)
看護婦・士	134 (100.0)
その他	0 (0.0)
合計	374 (100.0)

II. 4)ご家族が入院された経験はありますか

	経験有り(%)	経験なし(%)	合計(%)
国民/患者	678 (66.4)	107 (13.6)	785 (100.0)
医師、歯科医師	440 (94.6)	25 (5.4)	465 (100.0)
薬剤師	438 (93.0)	33 (7.0)	471 (100.0)
診療情報管理士	111 (88.1)	15 (11.9)	126 (100.0)
看護学生	227 (87.6)	32 (12.4)	259 (100.0)
医療従事者のその他	85 (93.4)	6 (6.6)	91 (100.0)
看護婦・士	646 (93.9)	42 (6.1)	688 (100.0)
その他	6 (50.0)	6 (50.0)	12 (100.0)
合計	2631 (90.8)	266 (9.2)	2897 (100.0)

診療記録開示賛成派

	経験有り(%)	経験なし(%)	合計(%)
国民/患者	608 (86.0)	99 (14.0)	707 (100.0)
医師、歯科医師	279 (95.9)	12 (4.1)	291 (100.0)
薬剤師	348 (93.0)	26 (7.0)	374 (100.0)
診療情報管理士	85 (87.6)	12 (12.4)	97 (100.0)
看護学生	165 (85.9)	27 (14.1)	192 (100.0)
医療従事者のその他	70 (94.6)	4 (5.4)	74 (100.0)
看護婦・士	446 (95.7)	20 (4.3)	466 (100.0)
その他	6 (50.0)	6 (50.0)	12 (100.0)
合計	2007 (90.7)	206 (9.3)	2213 (100.0)

診療記録開示反対派

	経験有り(%)	経験なし(%)	合計(%)
国民/患者	67 (91.8)	6 (8.2)	73 (100.0)
医師、歯科医師	157 (92.9)	12 (7.1)	169 (100.0)
薬剤師	87 (92.6)	7 (7.4)	94 (100.0)
診療情報管理士	26 (89.7)	3 (10.3)	29 (100.0)
看護学生	62 (93.9)	4 (6.1)	66 (100.0)
医療従事者のその他	15 (88.2)	2 (11.8)	17 (100.0)
看護婦・士	193 (89.8)	22 (10.2)	215 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	607 (91.6)	56 (8.4)	663 (100.0)

III. 1)患者への診療情報の提供に関心がありますか。

	とても関心がある(%)	やや関心がある(%)	どちらともいえない(%)
国民/患者	453 (57.6)	272 (34.6)	42 (5.3)
医師、歯科医師	224 (48.3)	190 (40.9)	34 (7.3)
薬剤師	276 (58.6)	175 (37.2)	15 (3.2)
診療情報管理士	84 (66.7)	34 (27.0)	7 (5.6)
看護学生	89 (34.4)	138 (53.3)	29 (11.2)
医療従事者のその他	56 (61.5)	32 (35.2)	2 (2.2)
看護婦・士	398 (57.9)	255 (37.1)	29 (4.2)
その他	7 (58.3)	3 (25.0)	2 (16.7)
合計	1587 (54.8)	1099 (37.9)	160 (5.5)

	あまり関心はない(%)	まったく関心がない(%)	合計(%)
国民/患者	16 (2.0)	3 (0.4)	786 (100.0)
医師、歯科医師	14 (3.0)	2 (0.4)	464 (100.0)
薬剤師	5 (1.1)	0 (0.0)	471 (100.0)
診療情報管理士	1 (0.8)	0 (0.0)	126 (100.0)
看護学生	3 (1.2)	0 (0.0)	259 (100.0)
医療従事者のその他	1 (1.1)	0 (0.0)	91 (100.0)
看護婦・士	5 (0.7)	0 (0.0)	687 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	12 (100.0)
合計	45 (1.6)	5 (0.2)	2898 (100.0)

診療記録開示賛成派

	とても関心がある(%)	やや関心がある(%)	どちらともいえない(%)
国民/患者	426 (60.3)	238 (33.7)	28 (4.0)
医師、歯科医師	167 (57.2)	115 (39.4)	9 (3.1)
薬剤師	233 (62.3)	136 (36.4)	4 (1.1)
診療情報管理士	72 (74.2)	20 (20.6)	5 (5.2)
看護学生	77 (40.1)	98 (51.0)	17 (8.9)
医療従事者のその他	49 (66.2)	24 (32.4)	0 (0.0)
看護婦・士	298 (64.1)	156 (33.5)	8 (1.7)
その他	7 (58.3)	3 (25.0)	2 (16.7)
合計	1329 (60.1)	790 (35.7)	73 (3.3)

	あまり関心はない(%)	まったく関心がない(%)	合計(%)
国民/患者	11 (1.6)	3 (0.4)	706 (100.0)
医師、歯科医師	1 (0.3)	0 (0.0)	292 (100.0)
薬剤師	1 (0.3)	0 (0.0)	374 (100.0)
診療情報管理士	0 (0.0)	0 (0.0)	97 (100.0)
看護学生	0 (0.0)	0 (0.0)	192 (100.0)
医療従事者のその他	1 (1.4)	0 (0.0)	74 (100.0)
看護婦・士	3 (0.8)	0 (0.0)	465 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	12 (100.0)
合計	17 (0.8)	3 (0.1)	2212 (100.0)

	とても関心がある(%)	やや関心がある(%)	どちらともいえない(%)
国民/患者	24 (32.4)	32 (43.2)	14 (18.9)
医師、歯科医師	54 (32.1)	75 (44.8)	24 (14.3)
薬剤師	41 (43.6)	38 (40.4)	11 (11.7)
診療情報管理士	12 (41.4)	14 (48.3)	2 (6.9)
看護学生	12 (18.2)	39 (59.1)	12 (18.2)
医療従事者のその他	7 (41.2)	8 (47.1)	2 (11.8)
看護婦・士	98 (45.6)	94 (43.7)	21 (9.8)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	248 (37.4)	300 (45.2)	86 (13.0)

	あまり関心はない(%)	まったく関心がない(%)	合計(%)
国民/患者	4 (5.4)	0 (0.0)	74 (100.0)
医師、歯科医師	13 (7.7)	2 (1.2)	168 (100.0)
薬剤師	4 (4.3)	0 (0.0)	94 (100.0)
診療情報管理士	1 (3.4)	0 (0.0)	29 (100.0)
看護学生	3 (4.5)	0 (0.0)	66 (100.0)
医療従事者のその他	0 (0.0)	0 (0.0)	17 (100.0)
看護婦・士	2 (0.9)	0 (0.0)	215 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	27 (4.1)	2 (0.3)	663 (100.0)

III. 2)患者に診療情報を提供する場合、どのような方法で提供すべきだと思いますか

	「口頭による説明」(%)	「口頭による説明」と「診療記録内容を証明する別文書の交付」(%)	「口頭による説明」と「診療記録の提示」(%)
国民/患者	44 (5.6)	106 (13.4)	248 (31.4)
医師、歯科医師	57 (12.2)	148 (31.8)	157 (33.7)
薬剤師	22 (4.7)	138 (29.4)	149 (31.8)
診療情報管理士	3 (2.4)	31 (24.6)	40 (31.7)
看護学生	7 (2.7)	66 (25.7)	89 (34.6)
医療従事者のその他	3 (3.3)	20 (22.0)	29 (31.9)
看護婦・士	23 (3.3)	220 (32.0)	269 (39.1)
その他	0 (0.0)	4 (33.3)	3 (25.0)
合計	159 (5.5)	733 (25.3)	984 (33.9)

	「口頭による説明」と「診療記録の提示」と「診療記録の写しの交付」(%)	その他(%)	合計(%)
国民/患者	374 (47.3)	18 (2.3)	790 (100.0)
医師、歯科医師	74 (15.9)	30 (6.4)	466 (100.0)
薬剤師	146 (31.1)	14 (3.0)	469 (100.0)
診療情報管理士	46 (36.5)	6 (4.8)	126 (100.0)
看護学生	89 (34.6)	6 (2.3)	257 (100.0)
医療従事者のその他	30 (33.0)	9 (9.9)	91 (100.0)
看護婦・士	159 (23.1)	17 (2.5)	688 (100.0)
その他	5 (41.7)	0 (0.0)	12 (100.0)
合計	923 (31.8)	100 (3.4)	2899 (100.0)

診療記録開示賛成派

	「口頭による説明」(%)	「口頭による説明」と「診療記録内容を証明する別文書の交付」(%)	「口頭による説明」と「診療記録の提示」(%)
国民/患者	28 (3.9)	94 (13.2)	214 (30.1)
医師、歯科医師	16 (5.5)	74 (25.3)	121 (41.3)
薬剤師	10 (2.7)	89 (24.0)	128 (34.5)
診療情報管理士	0 (0.0)	20 (20.6)	31 (32.0)
看護学生	1 (0.5)	44 (23.0)	64 (33.5)
医療従事者のその他	1 (1.4)	16 (21.6)	26 (35.1)
看護婦・士	8 (1.7)	103 (22.2)	201 (43.2)
その他	0 (0.0)	4 (33.3)	3 (25.0)
合計	64 (2.9)	444 (20.1)	788 (35.6)

	「口頭による説明」と「診療記録の提示」と「診療記録の写しの交付」(%)	その他(%)	合計(%)
国民/患者	358 (50.4)	16 (2.3)	710 (100.0)
医師、歯科医師	67 (22.9)	15 (5.1)	293 (100.0)
薬剤師	134 (36.1)	10 (2.7)	371 (100.0)
診療情報管理士	42 (43.3)	4 (4.1)	97 (100.0)
看護学生	78 (40.8)	4 (2.1)	191 (100.0)
医療従事者のその他	25 (33.8)	6 (8.1)	74 (100.0)
看護婦・士	139 (29.9)	14 (3.0)	465 (100.0)
その他	5 (41.7)	0 (0.0)	12 (100.0)
合計	848 (38.3)	69 (3.1)	2213 (100.0)

	「口頭による説明」(%)	「口頭による説明」と「診療記録内容を証明する別文書の交付」(%)	「口頭による説明」と「診療記録の提示」(%)
国民/患者	16 (21.3)	12 (16.0)	31 (41.3)
医師、歯科医師	40 (23.7)	74 (43.8)	33 (19.5)
薬剤師	12 (12.8)	49 (52.1)	19 (20.2)
診療情報管理士	3 (10.3)	11 (37.9)	9 (31.0)
看護学生	6 (9.2)	22 (33.8)	25 (38.5)
医療従事者のその他	2 (11.8)	4 (23.5)	3 (17.6)
看護婦・士	15 (6.9)	113 (52.3)	66 (30.6)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	94 (14.1)	285 (42.9)	186 (28.0)

	「口頭による説明」と「診療記録の提示」と「診療記録の写しの交付」(%)	その他(%)	合計(%)
国民/患者	14 (18.7)	2 (2.7)	75 (100.0)
医師、歯科医師	7 (4.1)	15 (8.9)	169 (100.0)
薬剤師	10 (10.8)	4 (4.3)	94 (100.0)
診療情報管理士	4 (13.8)	2 (6.9)	29 (100.0)
看護学生	10 (15.4)	2 (3.1)	65 (100.0)
医療従事者のその他	5 (29.4)	3 (17.6)	17 (100.0)
看護婦・士	19 (8.8)	3 (1.4)	216 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	69 (10.4)	31 (4.7)	665 (100.0)

III 3) 患者に診療情報を提供する場合、どの範囲の診療情報を提供すべきだと思いますか。

	すべての診療情報を提供するべき(%)	患者によっては診療情報の内容を選択して提供すべき(%)	患者が必要としない場合は診療情報は提供しなくてもよい(%)
国民/患者	233 (29.6)	340 (43.3)	213 (27.1)
医師、歯科医師	80 (17.2)	280 (60.2)	105 (22.8)
薬剤師	97 (20.6)	248 (52.7)	126 (26.8)
診療情報管理士	20 (18.0)	64 (51.2)	41 (32.8)
看護学生	32 (12.4)	138 (53.5)	88 (34.1)
医療従事者のその他	26 (28.9)	40 (44.4)	24 (26.7)
看護婦・士	95 (13.8)	429 (62.4)	162 (23.6)
その他	1 (8.3)	6 (50.0)	5 (41.7)
合計	584 (20.2)	1545 (53.4)	764 (26.4)

	複数解答(%)	合計(%)
国民/患者	0 (0.0)	786 (100.0)
医師、歯科医師	0 (0.0)	465 (100.0)
薬剤師	0 (0.0)	471 (100.0)
診療情報管理士	0 (0.0)	125 (100.0)
看護学生	0 (0.0)	258 (100.0)
医療従事者のその他	0 (0.0)	90 (100.0)
看護婦・士	1 (0.1)	687 (100.0)
その他	0 (0.0)	12 (100.0)
合計	1 (0.0)	2894 (100.0)

診療記録開示賛成派

	すべての診療情報を提供するべき(%)	患者によっては診療情報の内容を選択して提供すべき(%)	患者が必要としない場合は診療情報は提供しなくてもよい(%)
国民/患者	229 (32.4)	301 (42.6)	177 (25.0)
医師、歯科医師	73 (25.0)	156 (53.4)	63 (21.6)
薬剤師	93 (24.9)	185 (49.5)	96 (25.7)
診療情報管理士	19 (19.8)	47 (49.0)	30 (31.3)
看護学生	31 (16.2)	96 (50.3)	64 (33.5)
医療従事者のその他	22 (30.1)	33 (45.2)	18 (24.7)
看護婦・士	81 (17.4)	276 (59.4)	108 (23.2)
その他	1 (8.3)	6 (50.0)	5 (41.7)
合計	549 (24.8)	1100 (49.8)	561 (25.4)

	複数解答(%)	合計(%)
国民/患者	0 (0.0)	707 (100.0)
医師、歯科医師	0 (0.0)	292 (100.0)
薬剤師	0 (0.0)	374 (100.0)
診療情報管理士	0 (0.0)	96 (100.0)
看護学生	0 (0.0)	191 (100.0)
医療従事者のその他	0 (0.0)	73 (100.0)
看護婦・士	0 (0.0)	465 (100.0)
その他	0 (0.0)	12 (100.0)
合計	0 (0.0)	2210 (100.0)

診療記録開示反対派

	すべての診療情報を提供するべき(%)	患者によっては診療情報の内容を選択して提供すべき(%)	患者が必要としない場合は診療情報は提供しなくてもよい(%)
国民/患者	3 (4.1)	37 (50.0)	34 (45.9)
医師、歯科医師	7 (4.1)	121 (71.6)	41 (24.3)
薬剤師	2 (2.1)	62 (66.0)	30 (31.9)
診療情報管理士	1 (3.4)	17 (58.6)	11 (37.9)
看護学生	1 (1.5)	41 (82.1)	24 (36.4)
医療従事者のその他	4 (23.5)	7 (41.2)	6 (35.3)
看護婦・士	14 (6.5)	149 (69.3)	51 (23.7)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	32 (4.8)	434 (65.4)	197 (29.7)

	複数解答(%)	合計(%)
国民/患者	0 (0.0)	74 (100.0)
医師、歯科医師	0 (0.0)	169 (100.0)
薬剤師	0 (0.0)	94 (100.0)
診療情報管理士	0 (0.0)	29 (100.0)
看護学生	0 (0.0)	66 (100.0)
医療従事者のその他	0 (0.0)	17 (100.0)
看護婦・士	1 (0.5)	215 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	1 (0.2)	664 (100.0)

III 4X(1)~(7)に関する診療情報の内容は、どの範囲まで提供すべきだと考えますか

(1)病名・病名について
1病名

	提供すべき(%)	提供すべきでない(%)	合計(%)
国民/患者	733 (92.2)	62 (7.8)	795 (100.0)
医師、歯科医師	428 (91.5)	40 (8.5)	468 (100.0)
薬剤師	421 (89.0)	52 (11.0)	473 (100.0)
診療情報管理士	123 (97.6)	3 (2.4)	126 (100.0)
看護学生	210 (81.1)	49 (18.9)	259 (100.0)
医療従事者のその他	75 (82.4)	16 (17.6)	91 (100.0)
看護婦・士	630 (91.2)	61 (8.8)	691 (100.0)
その他	12 (100.0)	0 (0.0)	12 (100.0)
合計	2632 (90.3)	283 (9.7)	2915 (100.0)

診療記録開示賛成派

	提供すべき(%)	提供すべきでない(%)	合計(%)
国民/患者	661 (92.6)	53 (7.4)	714 (100.0)
医師、歯科医師	279 (94.9)	15 (5.1)	294 (100.0)
薬剤師	347 (92.3)	29 (7.7)	376 (100.0)
診療情報管理士	96 (99.0)	1 (1.0)	97 (100.0)
看護学生	167 (87.0)	25 (13.0)	192 (100.0)
医療従事者のその他	62 (83.8)	12 (16.2)	74 (100.0)
看護婦・士	438 (93.6)	30 (6.4)	468 (100.0)
その他	12 (100.0)	0 (0.0)	12 (100.0)
合計	2062 (92.6)	165 (7.4)	2227 (100.0)

診療記録開示反対派

	提供すべき(%)	提供すべきでない(%)	合計(%)
国民/患者	66 (88.0)	9 (12.0)	75 (100.0)
医師、歯科医師	147 (87.0)	22 (13.0)	169 (100.0)
薬剤師	71 (75.5)	23 (24.5)	94 (100.0)
診療情報管理士	27 (93.1)	2 (6.9)	29 (100.0)
看護学生	42 (83.6)	24 (36.4)	66 (100.0)
医療従事者のその他	13 (78.5)	4 (23.5)	17 (100.0)
看護婦・士	188 (87.0)	28 (13.0)	216 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	554 (83.2)	112 (16.8)	666 (100.0)

2病状

	提供すべき(%)	提供すべきでない(%)	合計(%)
国民/患者	715 (89.9)	80 (10.1)	795 (100.0)
医師、歯科医師	441 (94.2)	27 (5.8)	468 (100.0)
薬剤師	441 (93.2)	32 (6.8)	473 (100.0)
診療情報管理士	116 (92.1)	10 (7.9)	126 (100.0)
看護学生	240 (92.7)	19 (7.3)	259 (100.0)
医療従事者のその他	82 (90.1)	9 (9.9)	91 (100.0)
看護婦・士	659 (95.4)	32 (4.6)	691 (100.0)
その他	11 (91.7)	1 (8.3)	12 (100.0)
合計	2705 (92.8)	210 (7.2)	2915 (100.0)

診療記録開示賛成派

	提供すべき(%)	提供すべきでない(%)	合計(%)
国民/患者	646 (90.5)	68 (9.5)	714 (100.0)
医師、歯科医師	284 (96.6)	10 (3.4)	294 (100.0)
薬剤師	356 (94.7)	20 (5.3)	376 (100.0)
診療情報管理士	93 (95.9)	4 (4.1)	97 (100.0)
看護学生	182 (94.8)	10 (5.2)	192 (100.0)
医療従事者のその他	69 (93.2)	5 (6.8)	74 (100.0)
看護婦・士	450 (96.2)	18 (3.8)	468 (100.0)
その他	11 (91.7)	1 (8.3)	12 (100.0)
合計	2091 (93.9)	136 (6.1)	2227 (100.0)

診療記録開示反対派

	提供すべき(%)	提供すべきでない(%)	合計(%)
国民/患者	83 (84.0)	12 (16.0)	95 (100.0)
医師、歯科医師	154 (91.1)	15 (8.9)	169 (100.0)
薬剤師	83 (88.3)	11 (11.7)	94 (100.0)
診療情報管理士	23 (79.3)	6 (20.7)	29 (100.0)
看護学生	57 (86.4)	9 (13.6)	66 (100.0)
医療従事者のその他	13 (76.5)	4 (23.5)	17 (100.0)
看護婦・士	203 (94.0)	13 (6.0)	216 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	596 (89.5)	70 (10.5)	666 (100.0)

3 病気の原因

	提供すべき(%)	提供すべきでない(%)	合計(%)
国民/患者	668 (84.0)	127 (16.0)	795 (100.0)
医師、歯科医師	393 (84.0)	75 (16.0)	468 (100.0)
薬剤師	339 (71.7)	134 (28.3)	473 (100.0)
診療情報管理士	100 (79.4)	26 (20.6)	126 (100.0)
看護学生	191 (73.7)	68 (26.3)	259 (100.0)
医療従事者のその他	75 (82.4)	16 (17.6)	91 (100.0)
看護婦・士	586 (84.8)	105 (15.2)	691 (100.0)
その他	8 (66.7)	4 (33.3)	12 (100.0)
合計	2360 (81.0)	555 (19.0)	2915 (100.0)

診療記録開示賛成派

	提供すべき(%)	提供すべきでない(%)	合計(%)
国民/患者	607 (85.0)	107 (15.0)	714 (100.0)
医師、歯科医師	260 (88.4)	34 (11.6)	294 (100.0)
薬剤師	281 (74.7)	95 (25.3)	376 (100.0)
診療情報管理士	78 (80.4)	19 (19.6)	97 (100.0)
看護学生	144 (75.0)	48 (25.0)	192 (100.0)
医療従事者のその他	67 (90.5)	7 (9.5)	74 (100.0)
看護婦・士	404 (86.3)	64 (13.7)	468 (100.0)
その他	8 (66.7)	4 (33.3)	12 (100.0)
合計	1849 (83.0)	378 (17.0)	2227 (100.0)

診療記録開示反対派

	提供すべき(%)	提供すべきでない(%)	合計(%)
国民/患者	55 (73.3)	20 (26.7)	75 (100.0)
医師、歯科医師	130 (76.9)	39 (23.1)	169 (100.0)
薬剤師	57 (60.6)	37 (39.4)	94 (100.0)
診療情報管理士	22 (75.9)	7 (24.1)	29 (100.0)
看護学生	46 (69.7)	20 (30.3)	66 (100.0)
医療従事者のその他	8 (47.1)	9 (52.9)	17 (100.0)
看護婦・士	176 (81.5)	40 (18.5)	216 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	494 (74.2)	172 (25.8)	666 (100.0)

4 合併症

	提供すべき(%)	提供すべきでない(%)	合計(%)
国民/患者	600 (75.5)	195 (24.5)	795 (100.0)
医師、歯科医師	420 (89.7)	48 (10.3)	468 (100.0)
薬剤師	380 (76.1)	113 (23.9)	473 (100.0)
診療情報管理士	109 (86.5)	17 (13.5)	126 (100.0)
看護学生	200 (77.2)	59 (22.8)	259 (100.0)
医療従事者のその他	72 (79.1)	19 (20.9)	91 (100.0)
看護婦・士	600 (86.8)	91 (13.2)	691 (100.0)
その他	7 (58.3)	5 (41.7)	12 (100.0)
合計	2368 (81.2)	547 (18.8)	2915 (100.0)

診療記録開示賛成派

	提供すべき(%)	提供すべきでない(%)	合計(%)
国民/患者	547 (76.6)	167 (23.4)	714 (100.0)
医師、歯科医師	277 (84.2)	17 (5.8)	294 (100.0)
薬剤師	293 (77.9)	83 (22.1)	376 (100.0)
診療情報管理士	86 (88.7)	11 (11.3)	97 (100.0)
看護学生	153 (79.7)	39 (20.3)	192 (100.0)
医療従事者のその他	62 (83.8)	12 (16.2)	74 (100.0)
看護婦・士	421 (90.0)	47 (10.0)	468 (100.0)
その他	7 (58.3)	5 (41.7)	12 (100.0)
合計	1846 (82.9)	381 (17.1)	2227 (100.0)

診療記録開示反対派

	提供すべき(%)	提供すべきでない(%)	合計(%)
国民/患者	47 (62.7)	28 (37.3)	75 (100.0)
医師、歯科医師	140 (82.8)	29 (17.2)	169 (100.0)
薬剤師	64 (68.1)	30 (31.9)	94 (100.0)
診療情報管理士	23 (79.3)	6 (20.7)	29 (100.0)
看護学生	46 (69.7)	20 (30.3)	66 (100.0)
医療従事者のその他	10 (58.8)	7 (41.2)	17 (100.0)
看護婦・士	175 (81.0)	41 (19.0)	216 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	505 (75.8)	161 (24.2)	666 (100.0)

5 今後の予測される経過

	提供すべき(%)	提供すべきでない(%)	合計(%)
国民/患者	691 (86.9)	104 (13.1)	795 (100.0)
医師、歯科医師	413 (88.2)	55 (11.8)	468 (100.0)
薬剤師	397 (83.9)	76 (16.1)	473 (100.0)
診療情報管理士	119 (94.4)	7 (5.6)	126 (100.0)
看護学生	227 (87.6)	32 (12.4)	259 (100.0)
医療従事者のその他	77 (84.6)	14 (15.4)	91 (100.0)
看護婦・士	635 (91.9)	56 (8.1)	691 (100.0)
その他	9 (75.0)	3 (25.0)	12 (100.0)
合計	2568 (88.1)	347 (11.9)	2915 (100.0)

診療記録開示賛成派

	提供すべき(%)	提供すべきでない(%)	合計(%)
国民/患者	633 (88.7)	81 (11.3)	714 (100.0)
医師、歯科医師	274 (93.2)	20 (6.8)	294 (100.0)
薬剤師	322 (85.6)	54 (14.4)	376 (100.0)
診療情報管理士	91 (93.8)	6 (6.2)	97 (100.0)
看護学生	173 (90.1)	19 (9.9)	192 (100.0)
医療従事者のその他	63 (85.1)	11 (14.9)	74 (100.0)
看護婦・士	433 (92.5)	35 (7.5)	468 (100.0)
その他	9 (75.0)	3 (25.0)	12 (100.0)
合計	1998 (89.7)	229 (10.3)	2227 (100.0)

診療記録開示反対派

	提供すべき(%)	提供すべきでない(%)	合計(%)
国民/患者	54 (72.0)	21 (28.0)	75 (100.0)
医師、歯科医師	136 (80.5)	33 (19.5)	169 (100.0)
薬剤師	72 (76.6)	22 (23.4)	94 (100.0)
診療情報管理士	28 (96.6)	1 (3.4)	29 (100.0)
看護学生	53 (80.3)	13 (19.7)	66 (100.0)
医療従事者のその他	14 (82.4)	3 (17.6)	17 (100.0)
看護婦・士	196 (90.7)	20 (9.3)	216 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	553 (83.0)	113 (17.0)	666 (100.0)

6 病気に伴う生活の変化や生活上の注意点

	提供すべき(%)	提供すべきでない(%)	合計(%)
国民/患者	707 (88.9)	88 (11.1)	795 (100.0)
医師、歯科医師	395 (84.4)	73 (15.6)	468 (100.0)
薬剤師	417 (88.2)	56 (11.8)	473 (100.0)
診療情報管理士	109 (86.5)	17 (13.5)	126 (100.0)
看護学生	238 (91.9)	21 (8.1)	259 (100.0)
医療従事者のその他	79 (86.8)	12 (13.2)	91 (100.0)
看護婦・士	644 (93.2)	47 (6.8)	691 (100.0)
その他	9 (75.0)	3 (25.0)	12 (100.0)
合計	2598 (89.1)	317 (10.9)	2915 (100.0)

診療記録開示賛成派

	提供すべき(%)	提供すべきでない(%)	合計(%)
国民/患者	636 (89.1)	78 (10.9)	714 (100.0)
医師、歯科医師	264 (89.8)	30 (10.2)	294 (100.0)
薬剤師	329 (87.5)	47 (12.5)	376 (100.0)
診療情報管理士	86 (88.7)	11 (11.3)	97 (100.0)
看護学生	177 (92.2)	15 (7.8)	192 (100.0)
医療従事者のその他	66 (89.2)	8 (10.8)	74 (100.0)
看護婦・士	443 (94.7)	25 (5.3)	468 (100.0)
その他	9 (75.0)	3 (25.0)	12 (100.0)
合計	2010 (90.3)	217 (9.7)	2227 (100.0)

診療記録開示反対派

	提供すべき(%)	提供すべきでない(%)	合計(%)
国民/患者	65 (86.7)	10 (13.3)	75 (100.0)
医師、歯科医師	129 (76.3)	40 (23.7)	169 (100.0)
薬剤師	85 (90.4)	9 (9.6)	94 (100.0)
診療情報管理士	23 (79.3)	6 (20.7)	29 (100.0)
看護学生	60 (90.9)	6 (9.1)	66 (100.0)
医療従事者のその他	13 (76.5)	4 (23.5)	17 (100.0)
看護婦・士	195 (90.3)	21 (9.7)	216 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	570 (85.6)	96 (14.4)	666 (100.0)

7 その他

	その他にも提供すべき情報がある(%)	その他には特に提供すべき情報はない(%)	合計(%)
国民/患者	27 (3.4)	768 (96.6)	795 (100.0)
医師_歯科医師	26 (5.9)	442 (94.4)	468 (100.0)
薬剤師	17 (3.6)	456 (96.4)	473 (100.0)
診療情報管理士	5 (4.0)	121 (96.0)	126 (100.0)
看護学生	8 (3.1)	251 (96.9)	259 (100.0)
医療従事者のその他	6 (6.6)	85 (93.4)	91 (100.0)
看護婦・士	37 (5.4)	654 (94.6)	691 (100.0)
その他	0 (0.0)	12 (100.0)	12 (100.0)
合計	126 (4.3)	2789 (95.7)	2915 (100.0)

診療記録開示賛成派

	その他にも提供すべき情報がある(%)	その他には特に提供すべき情報はない(%)	合計(%)
国民/患者	22 (3.1)	692 (96.9)	714 (100.0)
医師_歯科医師	12 (4.1)	282 (95.9)	294 (100.0)
薬剤師	13 (3.5)	363 (96.5)	376 (100.0)
診療情報管理士	2 (2.1)	95 (97.9)	97 (100.0)
看護学生	5 (2.6)	187 (97.4)	192 (100.0)
医療従事者のその他	5 (6.8)	69 (93.2)	74 (100.0)
看護婦・士	29 (6.2)	439 (93.8)	468 (100.0)
その他	0 (0.0)	12 (100.0)	12 (100.0)
合計	88 (4.0)	2139 (96.0)	2227 (100.0)

診療記録開示反対派

	その他にも提供すべき情報がある(%)	その他には特に提供すべき情報はない(%)	合計(%)
国民/患者	5 (6.7)	70 (93.3)	75 (100.0)
医師_歯科医師	14 (8.3)	155 (91.7)	169 (100.0)
薬剤師	4 (4.3)	90 (95.7)	94 (100.0)
診療情報管理士	3 (10.3)	26 (89.7)	29 (100.0)
看護学生	3 (4.5)	63 (95.5)	66 (100.0)
医療従事者のその他	1 (5.9)	16 (94.1)	17 (100.0)
看護婦・士	8 (3.7)	208 (96.3)	216 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	38 (5.7)	628 (94.3)	666 (100.0)

(2)検査について

1 検査項目

	提供すべき(%)	提供すべきでない(%)	合計(%)
国民/患者	647 (81.4)	148 (18.6)	795 (100.0)
医師_歯科医師	400 (85.5)	68 (14.5)	468 (100.0)
薬剤師	345 (72.9)	128 (27.1)	473 (100.0)
診療情報管理士	104 (82.5)	22 (17.5)	126 (100.0)
看護学生	217 (83.8)	42 (16.2)	259 (100.0)
医療従事者のその他	68 (74.7)	23 (25.3)	91 (100.0)
看護婦・士	545 (78.9)	146 (21.1)	691 (100.0)
その他	7 (58.3)	5 (41.7)	12 (100.0)
合計	2333 (80.0)	582 (20.0)	2915 (100.0)

診療記録開示賛成派

	提供すべき(%)	提供すべきでない(%)	合計(%)
国民/患者	584 (81.8)	130 (18.2)	714 (100.0)
医師_歯科医師	260 (88.4)	34 (11.6)	294 (100.0)
薬剤師	284 (75.5)	92 (24.5)	376 (100.0)
診療情報管理士	85 (87.5)	12 (12.4)	97 (100.0)
看護学生	168 (87.5)	24 (12.5)	192 (100.0)
医療従事者のその他	57 (77.0)	17 (23.0)	74 (100.0)
看護婦・士	380 (81.2)	88 (18.8)	468 (100.0)
その他	7 (58.3)	5 (41.7)	12 (100.0)
合計	1825 (81.9)	402 (18.1)	2227 (100.0)

診療記録開示反対派

	提供すべき(%)	提供すべきでない(%)	合計(%)
国民/患者	58 (77.3)	17 (22.7)	75 (100.0)
医師_歯科医師	137 (81.1)	32 (18.9)	169 (100.0)
薬剤師	58 (61.7)	36 (38.3)	94 (100.0)
診療情報管理士	19 (65.5)	10 (34.5)	29 (100.0)
看護学生	48 (72.7)	18 (27.3)	66 (100.0)
医療従事者のその他	11 (64.7)	6 (35.3)	17 (100.0)
看護婦・士	160 (74.1)	56 (25.9)	216 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	491 (73.7)	175 (26.3)	666 (100.0)

2 検査の目的

	提供すべき(%)	提供すべきでない(%)	合計(%)
国民/患者	718 (90.3)	77 (9.7)	795 (100.0)
医師_歯科医師	433 (92.5)	35 (7.5)	468 (100.0)
薬剤師	449 (94.9)	24 (5.1)	473 (100.0)
診療情報管理士	121 (96.0)	5 (4.0)	126 (100.0)
看護学生	244 (94.2)	15 (5.8)	259 (100.0)
医療従事者のその他	82 (90.1)	9 (9.9)	91 (100.0)
看護婦・士	673 (97.4)	18 (2.6)	691 (100.0)
その他	11 (91.7)	1 (8.3)	12 (100.0)
合計	1580 (95.6)	72 (4.4)	1652 (100.0)

診療記録開示賛成派

	提供すべき(%)	提供すべきでない(%)	合計(%)
国民/患者	658 (91.9)	58 (8.1)	714 (100.0)
医師_歯科医師	281 (95.5)	13 (4.4)	294 (100.0)
薬剤師	362 (96.3)	14 (3.7)	376 (100.0)
診療情報管理士	94 (96.9)	3 (3.1)	97 (100.0)
看護学生	180 (93.8)	12 (6.3)	192 (100.0)
医療従事者のその他	67 (90.5)	7 (9.5)	74 (100.0)
看護婦・士	455 (97.2)	13 (2.8)	468 (100.0)
その他	11 (91.7)	1 (8.3)	12 (100.0)
合計	2106 (94.6)	121 (5.4)	2227 (100.0)

診療記録開示反対派

	提供すべき(%)	提供すべきでない(%)	合計(%)
国民/患者	56 (74.7)	19 (25.3)	75 (100.0)
医師_歯科医師	149 (88.2)	20 (11.8)	169 (100.0)
薬剤師	84 (89.4)	10 (10.6)	94 (100.0)
診療情報管理士	27 (93.1)	2 (6.9)	29 (100.0)
看護学生	63 (95.5)	3 (4.5)	66 (100.0)
医療従事者のその他	15 (88.2)	2 (11.8)	17 (100.0)
看護婦・士	211 (97.7)	5 (2.3)	216 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	400 (94.8)	22 (5.2)	422 (100.0)

3 検査の方法

	提供すべき(%)	提供すべきでない(%)	合計(%)
国民/患者	592 (74.5)	203 (25.5)	795 (100.0)
医師_歯科医師	399 (85.3)	69 (14.7)	468 (100.0)
薬剤師	281 (59.4)	192 (40.6)	473 (100.0)
診療情報管理士	114 (90.5)	12 (9.5)	126 (100.0)
看護学生	222 (85.7)	37 (14.3)	259 (100.0)
医療従事者のその他	75 (82.4)	16 (17.6)	91 (100.0)
看護婦・士	635 (91.9)	56 (8.1)	691 (100.0)
その他	9 (75.0)	3 (25.0)	12 (100.0)
合計	2327 (79.8)	588 (20.2)	2915 (100.0)

診療記録開示賛成派

	提供すべき(%)	提供すべきでない(%)	合計(%)
国民/患者	544 (76.2)	170 (23.8)	714 (100.0)
医師_歯科医師	268 (91.2)	26 (8.8)	294 (100.0)
薬剤師	223 (59.3)	153 (40.7)	376 (100.0)
診療情報管理士	92 (94.8)	5 (5.2)	97 (100.0)
看護学生	163 (84.9)	29 (15.1)	192 (100.0)
医療従事者のその他	63 (85.1)	11 (14.9)	74 (100.0)
看護婦・士	437 (93.4)	31 (6.6)	468 (100.0)
その他	9 (75.0)	3 (25.0)	12 (100.0)
合計	1799 (80.8)	428 (19.2)	2227 (100.0)

診療記録開示反対派

	提供すべき(%)	提供すべきでない(%)	合計(%)
国民/患者	42 (56.0)	33 (44.0)	75 (100.0)
医師_歯科医師	129 (76.3)	40 (23.7)	169 (100.0)
薬剤師	55 (58.5)	39 (41.5)	94 (100.0)
診療情報管理士	22 (75.9)	7 (24.1)	29 (100.0)
看護学生	58 (87.9)	8 (12.1)	66 (100.0)
医療従事者のその他	12 (70.6)	5 (29.4)	17 (100.0)
看護婦・士	193 (89.4)	23 (10.6)	216 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	511 (76.7)	155 (23.3)	666 (100.0)